

ビエックス[®] A

1キロ粒剤



フルセトスルフロン粒剤

高葉令のノビエに
高い除草効果!!
1成分の中・後期剤



特長

1 高葉令のノビエにすぐれた効果

10アール当り1kg処理でノビエ5葉期まですぐれた効果を発揮します。
本剤は、効果の発現がゆるやかで、3~4週間かけて雑草を枯死させます。

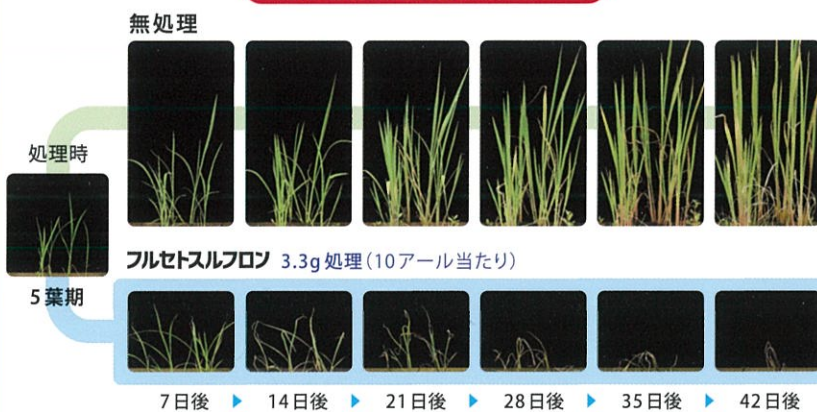
2 落水不要な湛水散布

本剤は通常の湛水深で処理ができ、落水する必要がありません。

3 ゆとりある散布適期

雑草の発生に合わせて移植後14日からノビエ5葉期まで幅広い時期に使用できるので、一発処理剤の取りこぼしや、後発生対策として臨機防除に適しています。

ノビエに対する効果 (経時変化)



ヒエックツル[®]A_{ES} 1キロ粒剤

有効成分：フルセトスルフロン…0.33% 人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

■適用雑草と使用方法

※本内容は平成29年12月6日付の登録内容に基づいています。

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	ノビエ マツバイ ウリカワ ヒルムシロ	ヘラオモダカ クログワイ コウキヤガラ シズイ	1 kg	2回以内	湛水散布 又は 無人ヘリコプター による散布
直播水稲	ノビエ	ウリカワ			

フルセトスルフロンを含む農薬の総使用回数：2回以内

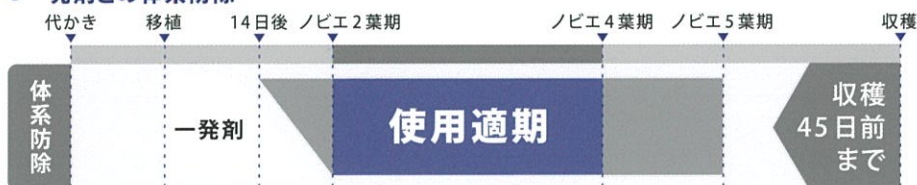
■上手な使い方

①使用例

●初期剤・中期剤との体系防除



●一発剤との体系防除



※地域、作型、気象条件、前処理剤の使用時期や残効期間により、雑草の発生状況は異なります。

②使用のポイント

■水管理が重要!

散布時は水の出入りを止め、湛水のまま田面に均一に散布し、少なくとも3~4日間は通常の湛水状態(3~5cm)を保ち、田面を露出させないようにしてください。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。



■散布後に多量の降雨が予想される場合は防除効果が低下することがあるので使用をさけてください。

本剤はSU剤であるため、SU抵抗性雑草の発生している水田では使用をさけてください。

■使用上の注意事項

- 使用量に合わせて秤量し、使いきってください。
- 本剤を移植水稲に使用する場合は前処理剤との体系、直播水稲に使用する場合は前処理剤または後処理剤との体系で使用してください。
- 本剤を移植水稲に使用する場合、使用時期はノビエの5葉期までなので、時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果がでるので、必ず適期に散布するように注意してください。ウリカワは4葉期、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは草丈15cm、ヒルムシロは発生期までが本剤の散布適期です。
- クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く生育段階によって効果がでるので必要に応じて有効な前処理剤との組み合わせで使用してください。
- 本剤を直播水稲に使用する場合、使用時期はノビエの5葉期までなので、時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果がでるので、必ず適期に散布するように注意してください。ウリカワは4葉期までが本剤の散布適期です。
- 苗の植付けが均一となるように代かきをていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止め、湛水のまま田面に均一に散布し、少なくとも3~4日間は通常の湛水状態(3~5cm)を保ち、田面を露出させないようにし、また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 下記のような条件では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - 砂質土壌の水田および漏水田(減水深2cm/日以上)
 - 軟弱な苗を移植した水田
 - 極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田
- 稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 梅雨期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので、使用をさけてください。
- 散布後数日間著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがありますが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわい等の生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合には、十分注意してください。
- 本剤を散布した水田の田面水を他の作物に灌水しないでください。
- 無人ヘリコプターによる散布の注意事項は商品ラベルを参照してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除等関係機関の指導を受けるようにしてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。 空袋は園場などに放置せず、適切に処理してください。

※本印刷物は平成29年12月時点での知見に基づいて作成しています。